

13春闘 全国での闘い

★13春闘の中心課題として最賃闘争を!!
日本経団連は、春闘に向けた「経労委報告」で、特に最低賃金制度は「生活保護との整合性については生活保護基準の切り下げ後に見直す」と主張している。貧困の拡大と最低賃金の引上げの中でも、沖縄や東北、北海道などでは、非正規雇用労働者の賃金で支援をはじめとする様々な扶助や控除の基準と標準の近辺に張り付いている。最低賃金引上げ以外に賃金が上がらない労働者が増大しているのだ。
★生活保護切り下げに反対しよう!!
全国一律最賃制度とし、全国一律最賃制度としての実現を!
★「署名活動、見書陳述」に取り組もう!!

全国一般全国協は、中央・地方審議会への最低賃金引上げ署名や、各地で審議会への傍聴、意見提出、意見陳述など、闘いの方針を確定した。

多くの労働組合、団体と幅広く共闘しながら13年の最賃闘争を闘いぬこう。

3/7

県労委において会社側が証人尋問を放棄！
サンタスは直ちに謝罪し2名の解雇を撤回しろ！

全国一般神奈川

3月7日、県労委において第2回に証人尋問が行われた。この日は、2月19日の組合側証人に続き会社側4証人の尋問が行われる予定であった。ところが、時間になつても会社側証人は一人も現れず、代理人より承認申

請の撤回が告げられたのである。この前代未聞の事態に、組合応援に駆けつけてくれた満員の傍聴席を含め場内は一瞬呑然とした雰囲気に包まれた。

これまで粘り強く会社側を説得してきた労働委員会も流石に呆れ果て、今は口実で引き下げるがおこなわれている。低すぎる最低賃金が生活保護切り

きで、今までの労働組合、団体と幅広く共闘しながら13年の最賃闘争を闘いぬこう。

全国一般全国協は、中央・地方審議会への最低賃金引上げ署名や、各地で審議会への傍聴、意見提出、意見陳述など、闘いの方針を確定した。

多くの労働組合、団体と幅広く共闘しながら13年の最賃闘争を闘いぬこう。



3・15 神奈川春闘共同行動
決起集会(@関内大通り公園)



3・15 東京労組第1波行動 (少年写真新聞社)



3・16 春闘勝利!京都総決起集会



4・9 尾瀬林業へ団交要求
4・9首都高速会社前



4・9 経団連前



3・3 北関東・東北ブロック春闘集会 (昭電食堂)



3・9バイバイ原発京都集会(円山野音) デモ



3・10 北九州集会に4千人 (小倉勝山公園)



3・3 マーチインマーチ (日比谷公園)



3・9つながろうフクシマ!さようなら原発 (明治公園)



3・10さよなら原発に1万1千人 (大阪中之島)